



2019年5月9日

各位

会社名:フューチャーベンチャーキャピタル株式会社  
 (コード:8462 JASDAQ スタンダード)  
 代表者名:代表取締役社長 松本 直人  
 問合せ先: 管理部長 塩本 洋千  
 (TEL:075-257-2511)

### 特別損失の計上及び前年同期の実績値(連結・個別)との差異に関するお知らせ

当社は、2019年3月期(2018年4月1日～2019年3月31日)において、連結子会社における出資金売却損(連結)及び投資有価証券売却損(連結)、関係会社株式・出資金評価損(個別)を計上しましたので、お知らせいたします。また、2019年3月期の業績(連結・個別)につきまして、前期実績値との間に差異が生じたので、合わせてお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 連結子会社における出資金売却損(連結)及び有価証券評価損(連結)の内容

米国の連結子会社であります FVCA Holdings, LLC が出資している Rockies Venture Fund, I LP の出資金及び Community Funded Enterprises Inc. の投資有価証券を譲渡したことにより、それぞれ出資金売却損 38 百万円、投資有価証券売却損 32 百万円を特別損失に計上いたしました。

#### 2. 関係会社株式・出資金評価損(個別)の内容

上記に伴い、当社の個別決算において関係会社株式・出資金評価損 85 百万円を計上いたしました。なお、関係会社株式・出資金評価損につきましては、連結決算上消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

#### 3. 2019年3月期の業績と前期実績値との差異

##### (1)連結

	売上高	営業損失	経常損失	親会社株主に帰属 する当期純損失	1株当たり 当期純損失
前期(2018年3月期)実績 (A)	百万円 756	百万円 △62	百万円 △67	百万円 △293	円 銭 △32 97
当期(2019年3月期)実績 (B)	573	△161	△125	△244	△27 51
増減額 (B-A)	△183	△98	△58	48	—
増減率	△24.2%	—	—	—	—



## (2) 個別

	売上高	営業損失	経常損失	当期純損失	1株当たり 当期純損失
前期 (2018年3月期) 実績 (A)	百万円 533	百万円 △82	百万円 △75	百万円 △373	円 銭 △42 02
当期 (2019年3月期) 実績 (B)	424	△162	△132	△221	△24 89
増減額 (B - A)	△108	△80	△56	152	—
増減率	△20.4%	—	—	—	—

### 3. 差異が生じた理由

当連結会計年度においては、米国のコワーキング事業撤退等に伴い経費は減少したものの、未上場の営業投資有価証券の売却が前年同期に比べて減少したこと等により、売上高は減収、営業損失、経常損失につきましても赤字幅が拡大いたしました。また、特別損失及び非支配株主に帰属する当期純利益が減少したこと等により、親会社株主に帰属する四半期純損失の赤字幅は縮小いたしました。

なお、出資金 Rockies Venture Fund, I LP の出資金売却損及び投資有価証券 Community Funded Enterprises Inc. の投資有価証券売却損を特別損失として計上しております。

一方、個別業績においては、未上場の営業投資有価証券の売却が前年同期に比べて減少したこと等により、売上高は減収、営業損失、経常損失につきましても赤字幅が拡大いたしました。また、関係会社株式・出資金評価損が前年同期に比べて減少したこと等により、当期純損失の赤字幅は縮小いたしました。

以上